

## 2017年度 机上研修スケジュール(国立オリンピック青少年センター 19:00～)

回	教科名	日時	部屋番号	対象ガイド			
				T	S	E	
1	プロガイド説明、ガイドの心構え、他	11/16(木)	セー409	○	○	○	ガイド養成機構
2	プロガイドのリスクマネジメントと法的責任、山岳保険・業務保険について	11/28(火)	セー409	○	○	○	指導委員会
3	危急時の対処	12/19(火)	セー304	○	○		ガイド養成機構
4	雪崩と回避、遭遇時の対策について	1/10(水)	セー405	○	○		遭対委員会
5	ロープ結束技術(①エイトノット②クローブヒッチ③ムンターヒッチ④オーバーハンドノット⑤フリクションノット)	1/23(火)	セー304	○			遭対委員会
	足首のテーピング			○	○		ガイド養成機構
6	気象 観天望気について	2/7(水)	セー403	○	○		気象委員会
7	登山医学(低体温症・凍傷・熱中症・高山病・外傷等)	2/22(木)	セー405	○	○	○	ガイド養成機構
8	地形図ナビゲーション	3/7(水)	セー405	○	○		安登教
	GPS等デジタル情報機器		セー405	○	○		安登教
9	スポーツクライミング	3/20(火)	セー409	○	○		スポーツクライミング局
10	自然保護について	4/6(金)	セー304	○	○	○	自然保護委員会

自然保護指導員資格取得予定者は、机上は免除になります  
**ご注意 内容が変わることがあります**

T:トレックガイド  
 S: サミットガイド  
 E: エキスパートガイド

※この他に、通信講座「山の知識検定」プロフェッショナルコースにて80点以上を取得します。

教科名:山の知識検定プロフェッショナルコース  
 合格基準:100点満点中80点以上  
 日時:机上研修開催期間中

受検方法:山の知識検定事務局から送付された検定問題を解答し、解答用紙を同封の封筒で事務局宛に郵送する。  
 採点結果は、事務局からガイド養成機構に通知する。

参考図書:山の知識検定公認ブック「安全登山の基礎知識」、過去問題集  
 いずれも日本山岳検定協会ホームページから購入することができる

## 2017年度 実技研修スケジュール

	教科名	日時	会場	対象ガイド			
				T	S	E	
1	ガイドに必要な技術	12/16(土)		○	○	○	ガイド機構
	フィックスロープ、ショートロープの使い方			○	○	○	ガイド機構
2	レスキュー初級	12/17(日)		○	○		ガイド機構
3	レスキュー中級	12/17(日)			○	○	ガイド機構
4	インドアクライミング			○	○		ガイド機構
5	実技研修(マウンテンスクール講師)	1/20(土) 1/21(日)	谷川岳	○	○	○	安登教
6	アイスクライミング	3/17(土) 3/18(日)	八ヶ岳	○	○		ガイド機構
	積雪期のガイド技術(実技研修:雪山教室)				○	○	ガイド機構
7	実技研修(マウンテンスクール、クライミングスクール、)	4/14(土) 4/15(日)	那須、他	○	○	○	安登教

指導実習は、谷川岳か那須岳を選べます。原則的には谷川岳です。  
 指導実習の経験があれば、実技実習は免除になります。  
 インドア体験は、ジムの領収書などの書類があれば、体験は免除になります。  
 指導実習時の、交通費・宿泊費の実費は個人負担です。